

生きるための絵本 —絵本という宝物を子どもたちに手渡すために—

絵本は、おかあさんやおとうさん、おばあちゃんやおじいちゃん、保育園や幼稚園や学校の先生、図書館の人やボランティアさんたちに読んでもらったとき、その子の心の中に種となって一生残り、育まれます。そして、人生のつらいときに、読んだ人の声が「生きていてね」と届きます。

絵本を子どもたちのために選ぶとき、その子は未来に向かって生きていくのだということを大事にして選び、そして心を込めて読んであげてください。絵本は読んでもらった人にとって宝物になるだけでなく、読んだ人にとっても宝物になります。



●サイン会あり（講演会終了後）
希望される方は、正置友子さんの本をお持ちください。

日時

令和6年10月1日（火）

午後1時～4時 ※12時半から受付開始

場所

5-Days こども文化科学館 1階 アポロホール ※駐車場はありません
(5-Days こども図書館と併設)

対象

学校や地域で読み聞かせ等を行っているボランティア、関心のある方

定員

125名（申し込み不要・当日先着順）

主催

5-Days こども図書館（広島市こども図書館）、
広島市・ほんはともだちネットワーク

◇講師◇ ^{まさき}正置 友子さん（青山台文庫・絵本学研究所主宰 元聖和大学教授）◇

1940年名古屋市生まれ。1973年大阪千里にて青山台文庫開設。6年間（1994年～2000年）イギリスに留学し、ヴィクトリア時代の絵本を研究。イギリス国立ローハンプトン大学大学院より博士号（Ph.D）を授与。2012年大阪大学大学院臨床哲学にて哲学の研究を開始。2018年絵本をメルロ＝ポンティの哲学（現象学）をとおしての研究論文で博士号（学術）を授与。

著書に、『イギリス絵本留学滞在記』、『メルロ＝ポンティと〈子どもと絵本〉の現象学—子どもたちと絵本を読むということ—』、『生きるための絵本』（以上、風間書房）、訳書『絵本の絵を読む』（玉川大学出版部）など多数。



問い合わせ

5-Days こども図書館（広島市こども図書館）

〒730-0011 広島市中区基町5-83

TEL 082-221-6755 FAX 082-222-7020

<https://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/>



◇この講演会は、広島市高齢者いきいき活動ポイントの対象事業です◇